



## 富田 葵天

[2012年度卒業/64回生]

東京藝術大学大学院在籍  
美術作家

1994年 広島県呉市出身  
2013年 東京藝術大学美術学部先端芸術  
表現科入学  
現 在 東京藝術大学大学院美術研究科  
先端芸術表現在籍中

美術作家として作品を発表しながら  
POPライター、イラストレーター、デザ  
イナーとしても様々な仕事を手がけてい  
る。

## 美術の持つ無限の可能性を信じて

創造表現コースでは主に油絵の勉強をしていま  
したが、デザインや日本画、陶芸のほか多くの表  
現方法に触れる事が出来ました。そのおかげで今  
現在でも様々なメディアで作品を展開する事が出  
来ていると思います。大学では現代アート of 勉強  
とさらなる表現技法の追究のため日々精進してい  
ます。また、独学で勉強したPOP制作やイラスト、  
デザインなどの仕事も手がけています。

私は作品を制作する上で大切なことを基町高校  
で学びました。その中でも高校2年生のときに携

わった原爆の絵の制作では、伝えること、表現す  
ることの難しさや作品の持っている力などに気付  
くことが出来ました。この経験は私の作品のテー  
マに大きく影響し、現在でも原爆の絵を展開させ  
た作品を制作しています。また、原爆の絵や平和、  
戦争についての講演活動なども積極的に行なっ  
ています。

高校時代の経験が今の私に繋がっているとと  
ても実感しており、これからも誰かの心を動かすこ  
とが出来るとような作品を創っていきたくと思  
います。



原爆の絵展in銀座 特別展示《1945-2016》2016年制作 油彩



WIP展《dining room》2018年制作  
インスタレーション



POP制作風景